

## 第3章 事業スケジュール 及び候補地の抽出

---



## 第3章 事業スケジュール及び候補地の抽出

### 1. 事業スケジュール(案)

基本構想を受け、基本計画の策定および基本設計、実施設計から建設へと進む予定であり、平成27年度以降、順次着工していく。また、すでに予定されている国際大会等も視野に、検討を進める段階にある。

ただし、ここで示すスケジュールは、今後の進捗によって変更の可能性もある。

|      | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 平成 31 年度 |
|------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 基本計画 | →        |          |          |          |          |
| 基本設計 |          | →        |          |          |          |
| 実施設計 |          |          | →        |          |          |
| 施工   |          |          |          | →        | →        |

### 2. 候補地の抽出

収容人数が約 10,000 人程度の施設について、近い座席数の他都市の施設を参考に建築面積を検討した。施設の立地条件やアリーナの機能等により異なるが、概ね 10,000 m<sup>2</sup>程度の建築面積が必要になると考えられる。

#### ■観覧席が 8,000～14,000 席規模アリーナの建築面積

| 施設名称        | 規模            | 座席数      | 建築面積                  | 建築面積の平均  |
|-------------|---------------|----------|-----------------------|--|
| 浜松アリーナ      | 地上 3 階        | 9,000 席  | 14,135 m <sup>2</sup> | 10,761.6 m <sup>2</sup><br>≒ 10,000 m <sup>2</sup> |
| 福岡国際センター    | 地上 3 階・地下 1 階 | 10,000 席 | 8,151 m <sup>2</sup>  |  |
| 代々木第一体育館    | 地上 7 階・地下 1 階 | 13,200 席 | 14,426 m <sup>2</sup> |  |
| 幕張イベントホール   | 地上 3 階        | 9,000 席  | 9,357 m <sup>2</sup>  |  |
| 神戸ワールド記念ホール | 地上 3 階・地下 1 階 | 8,000 席  | 7,739 m <sup>2</sup>  |  |

ここでは、沖縄市多目的アリーナ施設の建築面積を 12,000～7,500 m<sup>2</sup>程度と想定し、コザ運動公園内の候補地を抽出する。



(1) 候補地の抽出

コザ運動公園敷地内にアリーナ建設の候補地を検討すると、大きな施設に干渉しない配置として下図のA、B案が考えられる。

候補地の検討



①▲写真



②▲写真



③▲写真

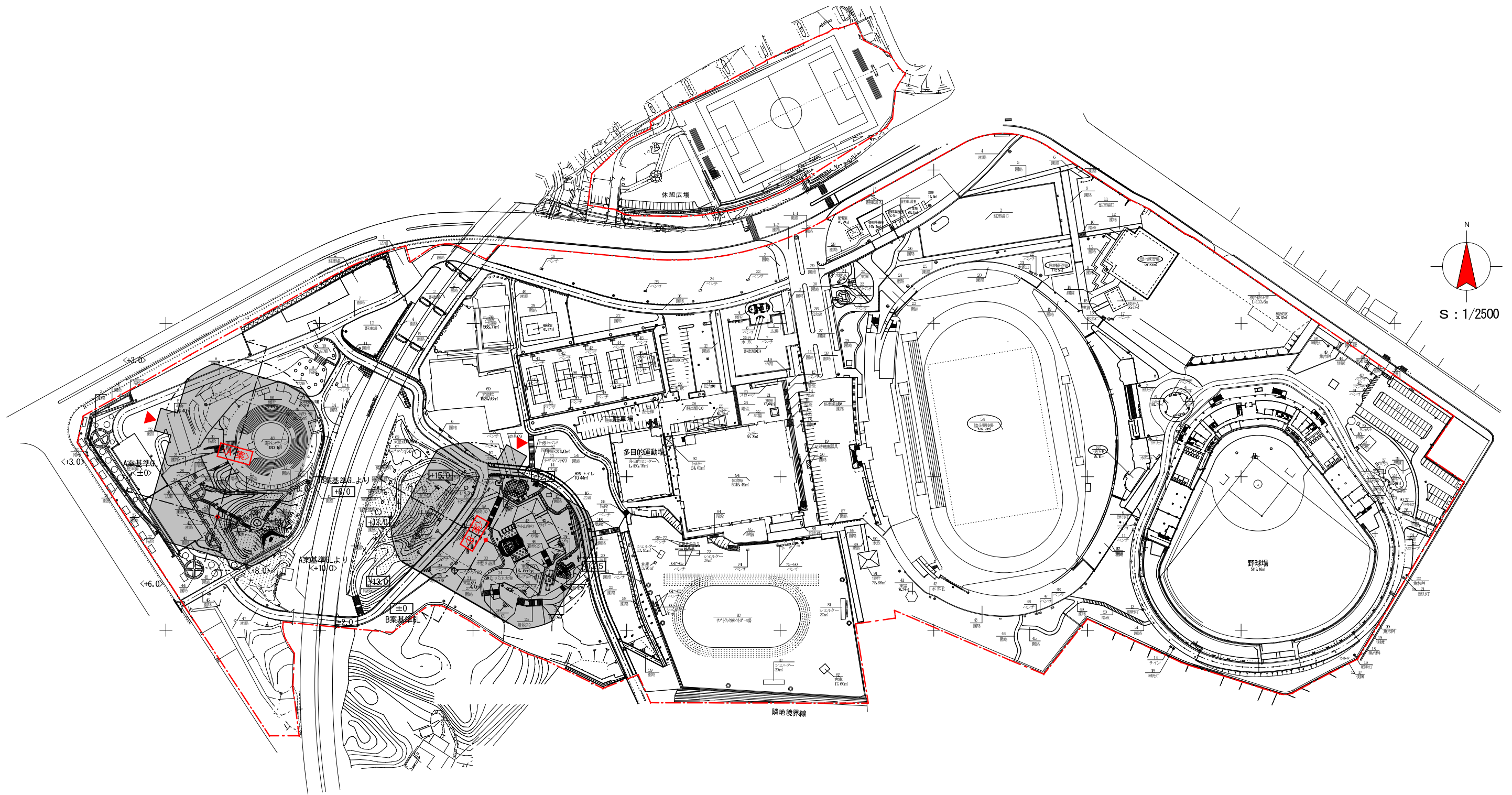


④▲写真



コザ運動公園内に多目的アリーナ施設整備が可能と考えられる建築候補地について、建築面積を 10,000 m<sup>2</sup>程度と仮定し、下図に網掛けをした2カ所を抽出した。

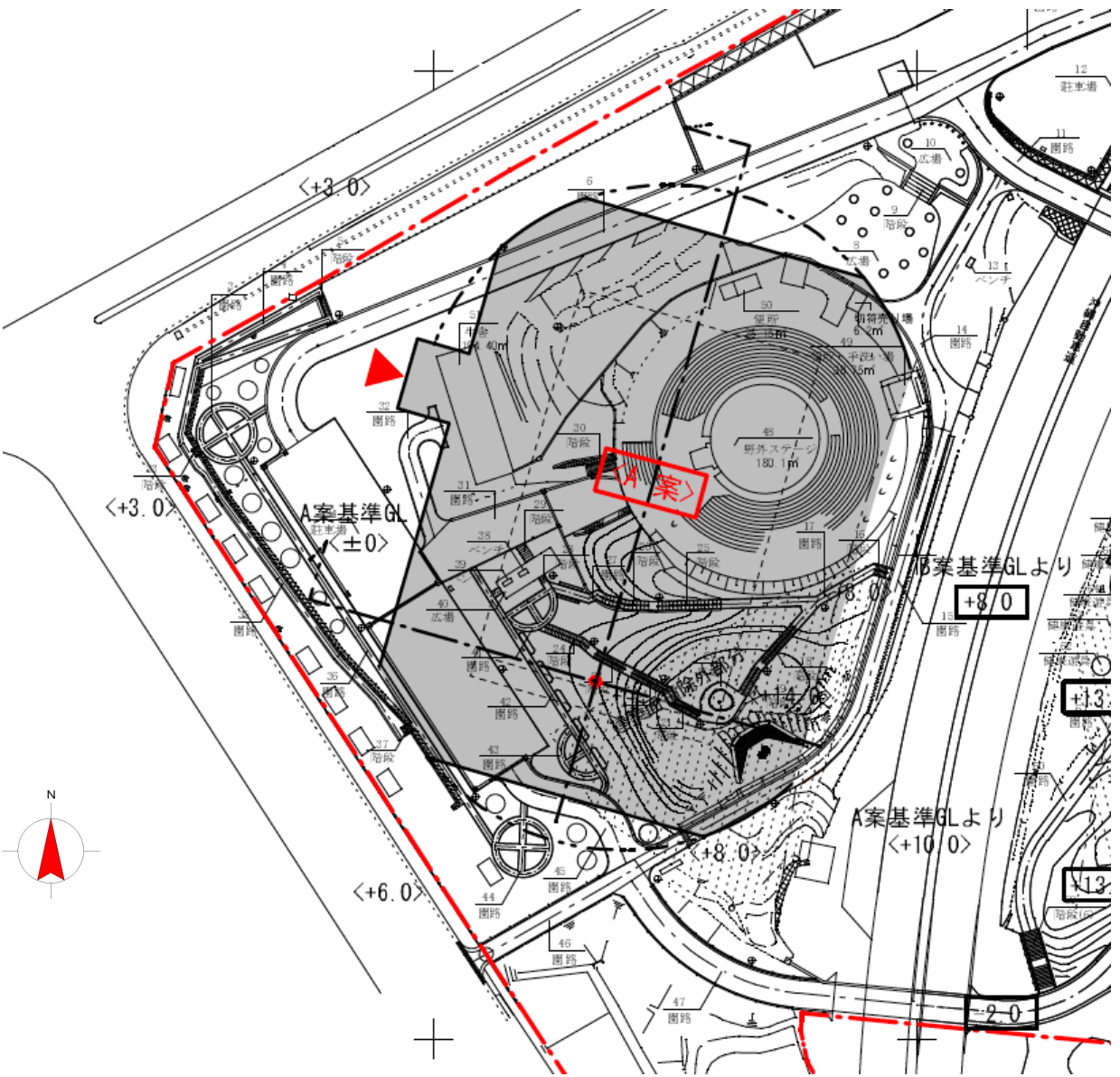
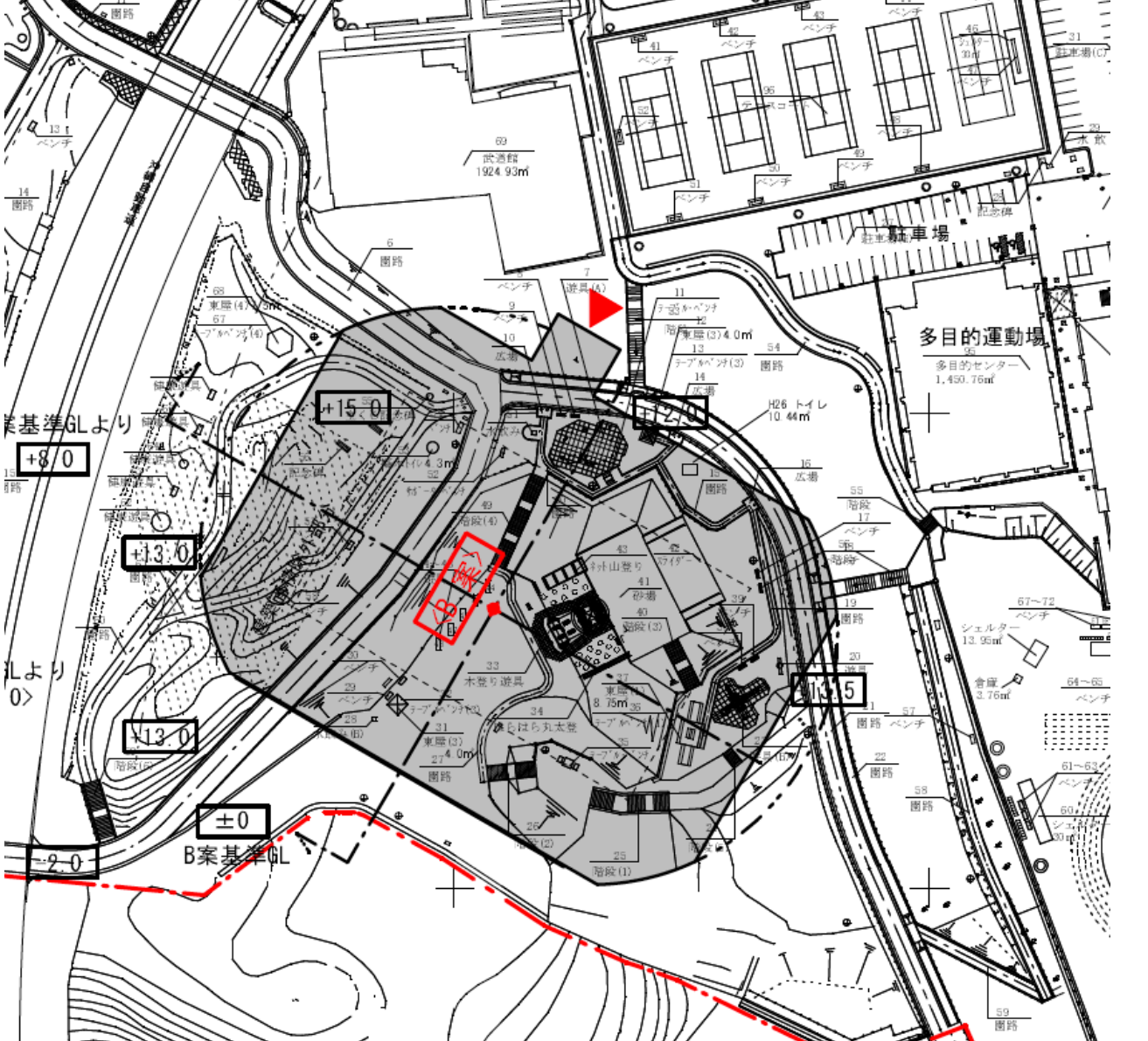
候補地の検討





(2) 候補地の比較

A、Bそれぞれの候補地の特性は下の通り。

| 項目        | A案   | B案   |
|-----------|--|--|
| 配置案       |   |    |
| 配置        | <ul style="list-style-type: none"> <li>コザ運動公園の西端部（沖縄自動車道西側の野外ステージ付近）に配置し、公園内の他施設及び住宅地からの距離を確保する。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>体育館、多目的運動場、武道館等と沖縄自動車道の間に配置し、施設間の距離は短い。</li> </ul>  |
| 既存施設等との関係 | <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の野外ステージ、駐車場を解体撤去する必要がある。</li> <li>公園内通路の一部は再整備する必要があるが、公園の周回機能は確保できる。</li> <li>アリーナ東側に沖縄自動車道があるので、適切な距離を確保できるような配置計画とする。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>既存の児童遊園施設を撤去する必要がある。</li> <li>周辺市街地よりの進入路や児童遊園横の勾配通路の大幅な付け替えや撤去の必要がある。公園内の周回を確保するためには通路の高さ関係やルートを検討が必要。</li> <li>アリーナ西側に沖縄自動車道があるので、適切な距離を確保できるような配置計画とする。</li> </ul> |
| 関係者用駐車場   | <ul style="list-style-type: none"> <li>アリーナの東側及び西側の一部を整地して、ある程度のまとまった駐車台数を整備することが可能。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>周囲にまとまった形で駐車場を確保することは困難。</li> </ul>   |

<基本計画への課題>

A案、B案ともに、今後、基本計画等により、環境負荷要因、周辺景観への影響、施設への動線計画、法的制限への対応、日照、通風等、駐車場の利便性について詳細な調査を行い、検討をすすめることが必要となる。